

苗ヤケ・老化苗対策は万全に！
適期移植で初期生育確保！



☁ 天候不順に備えた栽培管理

～予想される天候不順～

- ・今年の長期予報によると、夏期は気温が低く日照不足等での天候不順の可能性がります。

～当面の管理対策～

- ・ケイ酸資材を有効活用した土づくり、耕深 15 cmの確保、適切な水管理、健苗育成等の基本技術励行。
- ・今冬の少雪により用水不足が予想される場合は地域で話し合い、用水を有効利用できるよう計画的に春作業を実施しましょう。

1. 育苗期後半は苗ヤケに注意！

①温度管理

- ・日照が多い日は、ハウス内の温度が急上昇します。苗ヤケ、徒長に注意しましょう。
- ・硬化期後半からは夜間もハウスサイドを開放し外気にならしましょう。
- ※ただし、低温時は被覆するなどして8℃以下にならないようにしましょう。
- ※プール育苗で、水温が上昇するような日が続く苗の徒長が心配される場合は、水の入替えを行いましょう。

②水管理

- ・かん水は一日に1～2回を目安に行いましょう。※苗を冷やすので夕方のかん水は避けましょう。
- ・乾燥により一度葉が萎凋すると以降、葉が巻きやすくなりますので乾燥には注意してください。(土が乾いても夕方葉先に水滴が一斉につく場合は健全です。)

③移植前追肥

- ・苗の老化防止、移植後の活着促進のため、『田植え 4～5 日前に弁当肥を施用』しましょう。

資材名	規格	使用方法	使用時期	1箱当り散布量		100箱当り散布量		希釈
				使用量	水量	使用量	水量	
くみあい液肥2号	6kg	灌注	田植え	10ml	500ml	1L	50L	50倍
べんとう肥	5kg	粒散布	4～5日前	15g	-	1.5kg	-	-

※くみあい液肥2号、べんとう肥を施用後はすみやかに散水してください。(葉ヤケ防止)

2. 健苗・適期田植で初期生育促進と良質莖確保。

👉ポイント1

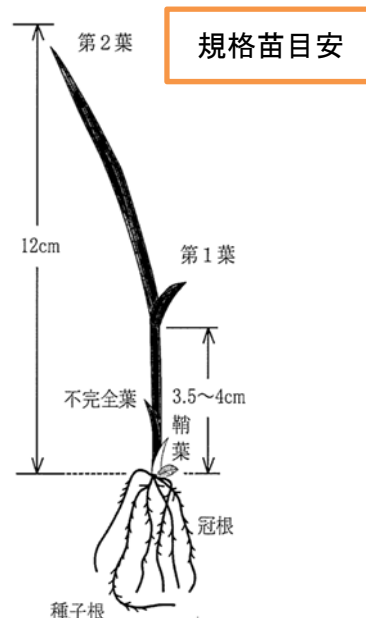
健苗を移植しましょう。

- ・老化苗の移植は著しく初期生育が遅れるほか発根量にも影響を与え、莖数不足による収量低下や生育の後ずれにつながります。
- ・葉齢 2.0 葉期に成長した苗はなるべく適期に移植しましょう。

👉ポイント2

5月10日以降の好天日に田植を行いましょう。

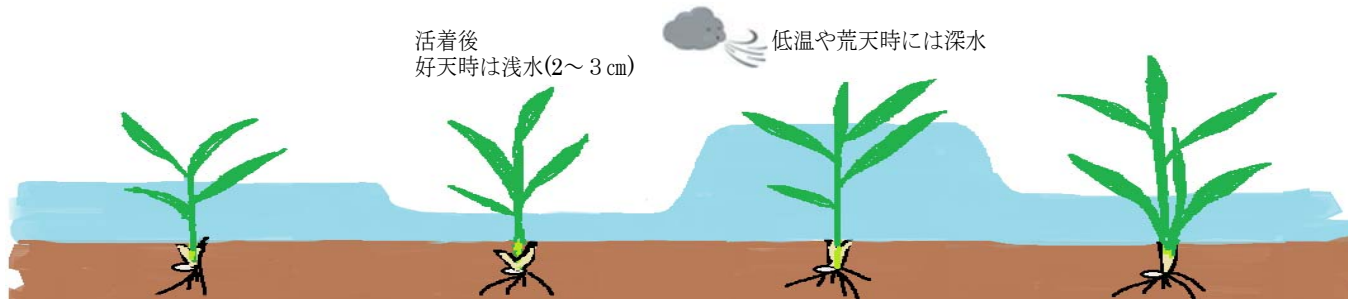
- ・5月の気温は平年並で、晴れの日が多い見込み(一か月予報)となっておりますが、数日の周期で変動するのが一般的です。風の少ない、晴れた日の田植えが早期活着・初期生育促進につながります。



ポイント3

田植後初期の水管理→水温上昇(保温)と苗の保護を徹底しましょう。

- ・かん水は、早朝に行い日中は止め水管理で水温上昇(保温)を促しましょう。
 - ・田植後、苗が活着するまでは(およそ7~10日間)やや深水管理(4~5cm)で苗を保護しましょう。
 - ・活着後は、浅水管理(2~3cm)で温度上昇により、分けつ促進を図りましょう。
- ※低温・強風時は一時的に深水にし、イネの保護に努めましょう。



3. 雑草対策

ポイント1

雑草発芽前の早めの対応を!

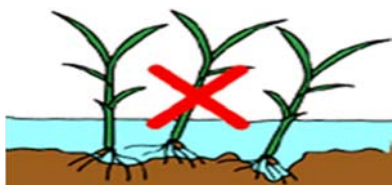
- ・代かきから田植までの期間をなるべく短く(2日~3日)しましょう。
- ・一発剤のみの場合は、使用基準を守り、できるだけ早く(田植後7日~10日)散布しましょう。
- ・難防除雑草の多い圃場は初期剤+1発剤の体系処理にしましょう。

ポイント2

除草剤散布時はやや深水(5cm程度)! 7日程度水の移動を避けましょう!

- ・散布前に5cm程度入水し水口・水尻はしっかり閉鎖しておきましょう。
- ・特にフロアブル剤・ジャンボ剤を使用の場合は十分拡散させるため5~7cm程度の水深にしましょう。

《田植同時散布の注意点》



移植後に根が多く露出していると薬害の心配があります。また、植え穴の戻りが悪い圃場や極端な砂壤土では薬剤が根付近まで浸透し薬害が出る恐れがありますので十分注意してください。

《アオミドロ・表層剥離対策》

大量に発生すると、太陽の光を遮断し水温・地温の上昇を妨げ生育を遅らせます。除草剤を散布しても拡散を妨げ、薬害や除草効果の低下が心配されます。

夜間落水等でも除去が難しい場合は

・アークエース1キロ粒剤 ¥1,790-(当用引取価格)

・田んぼの鉄



アオミドロ・表層剥離に速効性!
鉄資材効果でワキにも有効! 農業でありませんで特裁米にもOK

《お知らせ》 対応期間：4月27日(土)~5月6日(月)

大型連休の期間中は、**稲作指導員を配置しております**のでご相談等の対応をさせていただきます。

◆配送センター 8:30~18:00まで

◆各購買センター 8:30~12:00まで